

令和 5 年度

「社会を明るくする運動」岩倉ミニ集会 開催のご案内

梅雨の季節になりましたが、皆様にはますます健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

日頃は、地域の保護司会並びに更生保護女性会の活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、下記の通り、令和 5 年度「社会を明るくする運動」の一環として、岩倉地域 3 学区合同でミニ集会を開催させていただきます。今年度は、左京区で 2017 年に「こども食堂」Tera.Coya を開設、運営に従事されている京都 Tera.Coya 代表の小林光長氏と叡山電鉄運転手として勤務されながら 2020 年夏から学習支援担当として「こども食堂」Tera.Coya に参画されている大脇晋太郎氏をお招きしてお話をしていただきます。

子どもたちにとって居場所と繋がりは、成長や自己肯定感を育むために欠かせません。

こども食堂が創り出す居場所と繋がりの力について学びたいと思います。

記

日 時 7 月 9 日（日）午前 10 時～11 時 30 分

場 所 岩倉地域交流センター

内 容 講師 小林光長 氏（京都 Tera.Coya 代表）、大脇晋太郎 氏

演題 「こども食堂から学ぶ」

小林光長 氏（京都 Tera.Coya 代表）

1983 年長野県松本市生まれ。10 歳のほとんどを矯正施設や民間の更生施設で過ごす。少年院の中で大学入学資格検定に合格し、その後暴走族仲間や非行少年たちに勉強を教え大検を取得させる。その後専門学校と大学を卒業。公認心理士・社会福祉士取得を目指す大学在学中に子ども食堂の存在を知り、学生を組織し京都市内の子ども食堂に継続的に関われる活動を開始。2017 年頃より「食」を通じた居場所と関係性を重視した学習支援併設型の子ども食堂を開始。

大脇晋太郎 氏

明石北高校→青山学院大学卒。日本貨物鉄道（JR 貨物）入社後、転職し叡山電鉄に。現在、叡山電鉄で運転士として勤務。自身が 14 歳で父親が蒸発した経験があり、とても大学進学までは望めない境遇であったが、中学時代の恩師らの厚意によって、公立の進学校に入学。高校時代には民生委員、兵庫県社会福祉協議会の奨学金により大学に入学。経済状況を汲んでもらい奨学生として授業料の大幅な減額を受け、国立大学と大差ない費用で卒業。京都 Tera.Coya には前述の奨学金の支払いを終えるのを機に自分記念として 2020 年夏から参画。学習支援担当として継続中。また、同年冬、市内の公立中学の放課後学習会に講師として在籍しており、こちらも継続中。

参加ご希望の方は担当までご連絡をお願いいたします。

天鷲忠勇 090 2599 4650 岩渕信明 090 3352 6013 植木 稔 090 5066 4835

柴田敬子 090 8208 1460 岸野容子 090 1157 7574